

全国高等学校ビブリオバトル2021鳥取県大会の開催結果について

1 概要

- 本を主体としたコミュニケーションゲームであるビブリオバトルを通じて、高校生の表現力・コミュニケーション能力の養成と読書への関心を高め合う新たな読書活動推進の場の提供を目的として毎年開催（今回で5回目）
- 県内の高等学校・高等専門学校13校（13名）の高校生が出場（昨年度は10校10名）
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年度より出場者を各校1名に制限
- 八頭高等学校からの出場者が紹介した本がチャンプ本に選ばれ、東京で開催される全国大会（令和4年1月23日）に出場予定

2 日時 令和3年12月12日（日）午後1時～午後3時30分

3 会場 倉吉体育文化会館 大研修室他

4 発表本

会場	発表順	発表本（タイトル / 著者名・出版者名）	チャンプ本	発表者在籍校
予選①	1	『分かれ道ノストラダムス』 / 深緑野分・双葉社	○	倉吉東高校
	2	『菌の声を聴け』 / 渡邊格・麻里子・ミシマ社		青翔開智高校
	3	『すみれ屋敷の罪人』 / 降田天・宝島社		鳥取商業高校
	4	『桜風堂物語』 / 村山早紀・PHP 研究所		倉吉総合産業高校
	5	『ビブリア古書堂の事件手帖7 栗子さんと果てない舞台』 / 三上延・KADOKAWA		米子南高校
予選②	1	『沖晴くんの涙を殺して』 / 額賀濤・双葉社		米子工業高等専門学校
	2	『さようならまでの3分間』 / 桜井美奈・一迅社		鳥取中央育英高校
	3	『死亡フラグが立ちました！凶器は…バナナの皮！？殺人事件』 / 七尾与史・宝島社	○	鳥取西高校
	4	『祈りのカルテ』 / 知念実希人・角川書店		倉吉西高校
予選③	1	『また、同じ夢を見ていた』 / 住野よる・双葉社	○	八頭高校
	2	『Another』 / 綾辻行人・角川書店		倉吉農業高校
	3	『キサトア』 / 小路幸也・文藝春秋		鳥取東高校
	4	『体育館の殺人』 / 青崎有吾・東京創元社		米子高校
決勝	A	『分かれ道ノストラダムス』 / 深緑野分・双葉社		倉吉東高校
	B	『死亡フラグが立ちました！凶器は…バナナの皮！？殺人事件』 / 七尾与史・宝島社		鳥取西高校
	C	『また、同じ夢を見ていた』 / 住野よる・双葉社	◎	八頭高校

5 所感

今大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から出場を1校につき1名にするなど制限した中での開催であったが、盛況のうちに終えることができた。授業や特別活動などでビブリオバトルを開催する学校も年々増えており、今後も高校生の読書推進の契機となるよう盛り上げていきたい。

6 当日の様子



【チャンプ本発表者の声】

発表を聞いて、読みたいと思ってくださった方に感謝したい。全国に行きたいと思って臨んだ大会だったので、他の発表者の皆さんの努力を無駄にしないよう、さらに頑張りたい。